

# まちおこしの スパイス

地域おこし協力隊



かわしま ひらく  
川島 拓 隊員  
26歳。北海道より移住

協力隊ラストイヤー！  
定住・就農に向けて活動しています！

3年間ある地域おこし協力隊の任期も残り1年となり、本格的に笠間市への定住、そして就農（農業を始めること）に向けた活動をはじめました。

現在は市内の椎茸農家の事業継承を目指して活動をしています。この農家ではなんと60年以上椎茸を作っていて、一流の料理人にも認められているほど質が高く立派な椎茸を生産されています。しかし、ご高齢となったことで、今後長く農業を続けていくことが難しくなり、閉業も考えられていました。

私はこの農家との出会いをきっかけに、なんとかしてこの素晴らしい食材を笠間市に残せないかと思い、この椎茸農家で栽培方法を学んでいます。任期後は、事業を引き継ぎ100年先までこの椎茸を笠間市に残せるような持続可能な経営を作っていきたいと考えています。

農業の高齢化・後継者不足が全国的に言われていますが、笠間市も例外ではありません。笠間市の魅力的な農業を未来に残すため、自分の経験を今後の協力隊や就農希望者にも伝えられるよう、残り一年しっかりと活動していきます。



木のおがくずから作った菌床を使って栽培しています。



肉厚な椎茸は炭火で焼いて塩や醤油、バターで食べると最高です！

Note

## 地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住（最長3年）し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

【問い合わせ】  
企業誘致・移住推進課

フェイスブックも  
ご覧ください

